1月7日(日)
(日刊)第36219号
明治20年創刊（第3種郵便物認可）

上毛新聞

発行所（〒371）
前橋市古市町1―50―21
上毛新聞社
電話 前橋（0272）51―4341（代表）
夜間（6時以降）・休日電話
（編集）51―4343・4344
（広告・販売）52―5542
（事業）52―5549 （出版）51―4347
（制作）51―4345 （発送）51―4363
© 上毛新聞社 1996

レンタルウェディング
コスチューム
錦社
美しい花嫁づくりひとすじ
前橋市石倉町2-13-4
エコーズビル
Phone 0272(51)3787

SUNDAY

迫る元日営業の波

「普通の生活」派ターゲット

初売りは二日、三日からという流通業界の長年の商慣習を打ち破り、今年は大手スーパー各社が初めて元日営業に踏み切った。地元商店街の反発により、県内では大手の実施は見送られたものの、高崎市内では独自に営業した地元スーパーも。大手各社は、元日営業で客足、売り上げとも好成績を上げており、一般消費者の支持を得た格好だ。来年以降、対象店の拡大にも意欲的で、県内に「元日営業」の波が押し寄せることは間違いなさそうだ。（経済部 田中茂、広瀬昇記者）

にぎわった今年の初売り。来年は元日に見られるかもしれない

大手スーパー乗り気

売り上げは目標以上に

「消費者ニーズはある」（ダイエー広報部）「手ごたえは十分に感じた」（イトーヨーカ堂広報室）。両社とも前橋商工会議所（金子才十郎会頭）と前橋市商店街総連合会（目崎種三会長、六十六商店街）の要請などを受けて、前橋での元日営業を見送ったものの、全国各地で実施した「元日営業元年」をこんな言葉で振り返った。

ダイエーは全店の九割を超える三百三十九店舗で、イトーヨーカ堂は、百五十五店のうち四十九店が店を開けた。ダイエーは「売り上げは当初目標の二〇％増」、イトーヨーカ堂も「売り上げは目標通り」の実績をあげている。

両社が元日営業に踏み切った理由は、「ライフスタイルの変化に伴う元日の日常化」。「おもちゃや酒のつまみとなるオードブルなどの動きが良かったが、普段の休日と同じ買い物をしている人がほとんど」（ダイエー）、「午前中は初売り恒例の福袋を求める人が多かったが、午後からは総菜など日常的な商品が売れた」（イトーヨーカ堂）と話すように、「昔ながらの正月の暮らしぶりからは、大きく変わった」（同）と正月に対する意識変化が起きていることうかがわせる発言をしている。

婦人服店は他県で実施

婦人服店をチェーン展開している「きょうしん」（前橋市、小山昌人社長）は、県内で営業しなかったが、千葉、新潟、栃木、茨城など計七店舗で元日に営業した。各店とも、昨年の初売りとなった二日に比べると、七〇―八〇％とまずまずの売り上げだった。だが、小山社長は「すぐにセールが始まるので、店長らは年始の休みが取りにくくなる。経費の問題も出てくる」と今後の課題を指摘している。

地域の慣習がネックに

ダイエー、イトーヨーカ堂とも「来年も元日営業するかどうかは、分からない」としている。前橋などのように「初売りは二日からという地域の商慣習」や経費の問題など克服しなければならないこともあるが、元日営業店の拡大に意欲十分。こうした動きに前橋市商店街総連合会の田中光一副会長は、「伝統だ、文化だといっても時代の流れは止められないのかもしれない」と、話している。

客の支持大事／課題は人員確保

実施店は手ごたえ

高崎市郊外の食品スーパー・堀田屋（高崎市剣崎町、堀口万亀蔵社長）は、今年初めて元日営業を行った。ダイエー、イトーヨーカ堂など大手スーパーの全国的な動きがきっかけ。地元商店街の反発などで、県内で実施するところはなかったが、「今年やらなくても、来年以降は必ずその方向に向かう。そうなれば、地域密着型の単独店は客から見放されかねない」（堀口順常務）との危機感からだった。

地域の競合は年々厳しくなっている。とりせん、フレッセイなど県内大手のほか、昨年末には隣接の榛名町にいせやスーパーセンターがオープン。コンビニは地域内に五店舗あり、以前から「地域の便利店」とのコンセプトで午後十一時まで営業している。「毎日、毎日の中で客の支持を得ること」が最大の生き残り策だ。

同店は、消費者に元日営業を受け入れる素地があると感じていた。それは正月に対する意識の変化。「特に若い世代は、正月をことさら意識しなくなっている。手をかけたお節料理がなくても、出来合いのもので正月らしいものが一品あればいい。実際、『元日に営業していれば、暮れにあわててまとめ買いをする必要はないのに』といった声もあった」と堀口常務は言う。

元日は午前十一時から午後五時まで通常より短縮して営業した。品ぞろえは刺身、おにぎり、弁当、年賀用品を中心にふだん通り。PR不足もあって売り上げは通常並みだったが、どこから聞きつけたのか市内中心部や、閉店後に来た客もいた。

元日営業で難しかったのは人員の確保。アルバイトを含め通常の三分の二程度で対応したものの「特別手当も出しているので、経費的に見合うかどうか分からない」。来年以降の実施は、今後改めて検討していくという。

新内閣人事調整

外相に小渕氏浮上

与党三党は六日、橋本竜[illegible]郎自民党総裁が首相に就[illegible]することを前提に、新内[illegible]人事の調整に入った。内[illegible]のかなめとなる官房長官[illegible]は、橋本氏の信頼が厚い[illegible]利耕輔氏の起用が浮上し[illegible]いるが、橋本氏の出身派[illegible]の旧小渕派の野中広務氏[illegible]名も挙がっている。外相[illegible]は小渕恵三氏の名前が出ているが、「官房長官を旧小渕派で占めた場合、遠慮すべきだ」との声があり、官房長官との兼ね合いとなりそう。

（関連記事 2、18面）

社会党の久保亘書記長、さきがけの鳩山由紀夫代表幹事は、重要閣僚で処遇する方向だ。通常国会で焦点となる住専処理問題を担当する蔵相は、「野党から集中砲火を浴びるので、自民党から出すべきだ」との声が強く、ベテランの三塚博、武藤嘉文氏らの起用が取りざたされている。

既に、村山富市首相（社会党委員長）と武村正義蔵相（さきがけ代表）両党首が閣外に出ることは確定。全閣僚を一新する方針も固まっている。

各党への閣僚配分（首相を除く）は、現在の自民十三、社会五、さきがけ一、民間一から、社会党は一ポスト増となる情勢。さきがけも、武村代表が「わだかまりを残さない形でスタートするのが望ましい」として、二ポスト確保を希望しており、自民十二、社会六、さきがけ二の線で決着する見通しだ。

久保、鳩山両氏については、内閣の結束を維持する観点から自民党が強く入閣を要請している。村山首相も同日午後「久保氏は当然、入閣すべきだ」との考えを示した。

しかし、久保氏は社会党に新設される幹事長の有力候補となっており、鳩山氏についても党務優先の希望が強いため入閣には流動的要素が残っている。

下村氏の後援会が事務所開き

前橋市長選

前橋市長選に立候補を表[illegible]している弁護士、下村善[illegible]助氏（五八）の後援会事務所開きが六日、同市南町二丁目の同事務所で行われた。

事務所開きには、下村氏を支持している県議、市議らが支持者とともに出席。下村氏は、公平、公正な市政の実現を訴え、協力を呼びかけた。

一方、同市長選で中立の立場をとっていた市議会最大会派・新政会の阿佐美昭幹事長は「熟慮した結果、決断した」と、下村氏支持を表明し、事務所開きに出席した。

福求め熱気

少林山だるま市

新春を彩る「少林山だるま市」が6日、高崎市鼻高町の少林山達磨寺（広瀬正史住職）で始まり、今年1年の福を願う人の波でにぎわっている＝写真。6日から7日まで夜を徹して開かれ、2日間で37万人の人出を予想している。

ニュースフラッシュ

社党委員長選本格始動

社会党委員長選挙が本格的に始動。候補者は秋葉氏が遊説、村山首相が公邸で政権引き継ぎに備えるという対照的なスタートとなった。 **2面**

縄文時代のカレンダー

北海道函館市の縄文時代の配石遺構で、中心から延びる石の並び方が冬至の日の日の出や日没の方向を指していることが、同市教委の調べで分かった。カレンダーだった可能性が高い。 **3面**

米国の行政機能が再開

米下院は、自宅待機中の28万人の連邦職員を26日まで有給で職場復帰させるとともに、福祉などに限って経費支出を認める変則的な暫定予算案を可決した。財政均衡策は棚上げにしたまま、停止していた行政機能の大部分が再開される。 **5面**

4割でリストラを実施

過去1年間にリストラを実施した企業は44％、製造業の大企業では62％に上ることが労働省の調査でわかった。内容は採用抑制や配置転換など。これからリストラを考えている企業も40％近くあり、「サラリーマン冬の時代」は続きそう。 **7面**

吉井町に多胡碑記念館

吉井町に多胡碑記念館が完成、周辺を整備し4月にオープンする。日本3古碑の一つ、多胡碑のレプリカや多胡碑のルーツを探る大陸の碑文などを展示する。中国や韓国の書道具も展示。 **16面**

蛇の死骸、中国産と断定

九州の海岸で見つかった蛇の死骸（しがい）を鑑定した薮塚本町の日本蛇族学術研究所は6日、蛇は中国産と断定した。 **18面**

読者センター
電話 0272(52)1122
ファクス 0272(51)4334
ご意見、情報をお寄せください
午前10時から午後8時まで
上毛新聞購読のお申し込みは
☎0120―808046

県内の天気

北部
きょう 北の風、晴れ。夜には時々曇り。
あす 北のち北西の風やや強く、曇り一時雨か雪。

南部
きょう 北の風、晴れ。夜には時々曇り。
あす 北のち北西の風、曇り。所により一時雨。

三山春秋

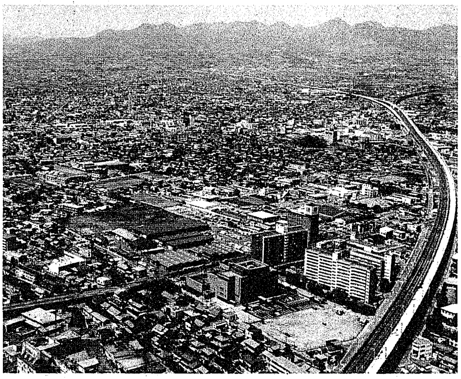
きょう正月七日は五節句の一つ「人日（じんじつ）」。陰陽道で人を一年で最初に占う日だという。そして七草粥（かゆ）を食する日でもある▼この習俗は宮中が発祥。京洛周辺の七つの野から摘んできた七種の野草を粥に入れ、人日の節句を祝ったのが始まりで、それが次第に庶民の間に広まった。別名「若菜の節句」。なんとも響きのよい言葉だ▼七草（菜）は古書にいわくセリ、ナズナ、ゴギョウ、ハコベラ、ホトケノザ、スズナ、スズシロ（ダイコン）。―が、最近ではタラノメやニンジン、ゴボウを刻み込んだり、白粥にナズナだけという七草粥もある。ちょうど雑煮やお節に飽きたころ。粥のさっぱり味は以外な美味▼うまい七草粥に舌鼓を打って、大正月も終わり。しめ縄や松飾りを取り去って明日からは、いよいよ新しい年へ本格始動！ ただ、田舎では〝どんど焼き〟をクライマックスとする小正月が待っている。言ってみれば、田舎では、こちらの方がメーン・イベントかもしれない▼小正月は繭玉や削り花等の小正月飾りを作り出す十日過ぎから。終わりは「仏の日」と呼ばれる十六日、あるいは「二十日正月」といって正月棚を外す二十日までを言う。門松の廃止や〝夜番〟のこどもの焼死などから、一時中断されていたどんど焼きが、このところ各地で復活している▼大体が十四、十五日の早朝か夜燃やされる。正月に祖先を迎えるための迎え火、あるいは送り火との説もあるが〝火祭り〟を見物した老若男女は繭玉やスルメを焼いて持ち帰り、それを食べることで新しい年の家族全員の無病息災を祈る。「七草に更に嫁菜を加へけり」（虚子）。

いい旅しよう
上州観光バス
永井運輸株式会社／貸切バス事業部
TEL.0272-43-2626 〒371 群馬県前橋市南町3丁目21―8
上州観光サービス株式会社
TEL.0277-54-0054 〒376 群馬県桐生市広沢町3丁目4035-1

～新春ブライダルフェア～
1月13日(土) 12:00PM～18:00PM
14日(日) 10:00AM～18:00PM
会場 前橋東急イン2F・3F
模擬教会式
1月14日 1回目 11:00 2回目 3:00
前橋 東急イン
〒371 前橋市本町2-16-1 ☎0272(21)0321

華
ブライダルセレクション
Bridal Selection '96
January 13th. 12:00 noon ～ 6:00 p.m.
14th. 10:00 a.m. ～ 6:00 p.m.
1月13日・14日
マーキュリーホテルの
ご婚礼のすべてが
ご覧いただけます。
お気軽にお出かけください。
ご婚礼予約受付中
Mercury Hotel
マーキュリーホテル
日本ホテル協会会員
〒371 前橋市大友町3-24-1 ☎0272(52)0111

'96 謹賀新年
旧年中は たかしんをお引立ていただき誠にありがとうございました
本年も 相変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます
地域にお住まいの方々のお役に立ちたい
地域で事業を営む方々のお役に立ちたい
地域社会のお役に立ちたい
これが高崎信用金庫の80余年にわたる変わらない姿勢です
人、街、未来にニューバンク
高崎信用金庫
高崎市飯塚町1200 ☎0273-60-3000
たかしんアートワーク
山口 薫「カレンダーとその原画」展 PART II
'96.2.29まで
数々の絵画を中心にブロンズ像や壁画を展示
開放的で親しみやすい空間を皆様にご提供いたします
これが〈たかしん〉アートワークです



この印刷物の文章・写真等の著作権は上毛新聞社が保持しています。無断転載、複製及び頒布は禁止します。